

第205話 俳額③ 牛頭天王宮俳額 その2 中山町 歴史散策

前号からの続きとして、牛頭天王宮俳額に掲載された句を列記します。

短夜や徒以薄寝の肘まくら
ある先の世界ハ広し紅の花
暁の指手に盈る紅の花
笹の葉を仮ふ笈や岩清水
玉雫いくつ持さる紅の花
風の戸ハ墨絵の竹の扇哉
加わ津かぬ内に薔や紅の花
名扇のさき葉かぬれる白あやめ
風少し待つや木陰の御水端
朝霧や山も何国の社やら
何処見ても人の居るなり青田時
先主へ見せハや下女の若雅
晴やかな霧から来て木下やみ
三国を要てしめる扇哉
猫はかり残して舟の夕涼
通ふて来し里のうしろや雪の岸
霧晴らし跡見えるなり松一本
はつ年や須連経八重の初宿
淋しさをまきらす屋庭に菊の花
十月や寺の山にも人の声

三浦女
長崎 其松
里ん女
新田 武陵
婦女
長崎 一代
さの女
皿沼 和生
君枝
一勢
ひさ女
指之
千代
旭松
文正
素信
極花
其松
俄流
二丘

この俳額が、完成を見たのかどうかは判然としません。それは、町内の神社から発見されていないからで、どこかの掲額の裏に紛れているのか、あるいは火災か何かの事情で掲額に至らなかったのかもしれません。

※引用 中山町史 中巻 第10章第3節 文芸と美術工芸

私たち地域おこし協力隊です! No.71



みなさん、こんにちは。地域おこし協力隊の高橋です。

みなさんは今年の夏、旅行や遠方にお出かけをしましたか。これから行くなんて方もいらっしゃるかもしれませんね。

さて、お出かけするときにみなさんは連絡手段以外でスマホを使うことがありますか。スマホを使うと、「地図を使った経路案内」「お買い物や飲食の支払い」「近くの観光地を調べる」など様々な場面で役立ちます。宿泊先の予約と支払いなんかもスマホで完結してしまいます。

僕はよく「地図を使った経路案内」を使っています。主にカーナビとして使っていて、新しくできた道路の情報などもわかるので、とても便利です。

とても便利ですが、電源が入らなくなると、使えなくなってしまうので充電には気を付けましょう。気になる方はぜひスマホよろず相談所をご利用ください。

スマホよろず相談所

月・水・金(10:00~12:00中央公民館 / 13:30~16:30
〇っと)



〇っと外観のぼりが目印



高橋 圭哉

出身地：宮城県岩沼市
趣味：けん玉、
アニメ鑑賞



●協力隊への問い合わせ先● 高橋 ☎662-2223 (総務広報課)